学校番号	413

平成３１年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	保健	単位数	１単位	年次	２年次
使用教科書	現代高等保健体育改訂版　（大修館）						
副教材等	自主教材						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・個人だけでなく、社会生活における健康・安全についての理解を深める。
・健康に関する興味・関心を深める。
・日常生活における健康課題を身近にとらえ、その解決方法を考える。
・健康や安全についての社会的な取組や個人での対応について知る。
・自分以外の意見に触れ、様々な価値観・健康観が存在することを理解する。

2　学習の到達目標

・様々な価値観に触れ、幅広い視野で健康を考えることができるようにする。
・自然環境や社会制度などが健康と密接に関わっていることを理解する。
・授業での内容を踏まえて、適切な意志決定・行動選択が不可欠であることを理解する。
・個人と社会のつながりを踏まえて、健康・安全について総合的に理解する。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断	c:知識・理解
観点の趣旨	健康課題を身近にとらえ、健康を保持増進するためには、自らの健康課題と真摯に向き合い、その課題解決に向け行動するために意欲的に学習に取り組もうとする。	健康を保持増進するための課題や個人生活及び社会生活における健康･安全課題についての解決をめざして、知識を活用した学習活動などにより、個人的な観点だけでなく総合的に考え、判断し、それらを表現している。	個人を取り巻く自然環境や社会制度についての知識を深め、健康を保持増進するため、個人生活及び社会生活の関わりを踏まえて、自らの健康を適切に管理すること及び環境を改善していくための基礎的な事項を理解している。
評価方法	ワークシート ディスカッション等の事例を用いた活動 実習 ブレインストーミング	定期テスト ワークシート ディスカッション等の事例を用いた活動 実習 ブレインストーミング その他成果物	定期テスト ワークシート ディスカッション等の事例を用いた活動 実習 ブレインストーミング その他成果物

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点			単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c		
1学期	生涯を通じる健康	思春期と健康 1.思春期の体と健康 2.思春期の心と健康	○	○	○	a:今後の生活においてより密接に関わるであろう性に関する内容を身近にとらえ、学習活動に取り組もうとする。 b:思春期に現れる体の変化・特性などを踏まえて、周りの人への配慮を考えることができる。 c:思春期では精神的・身体的の両面が発達することを理解し、思春期の行動が生涯にわたる健康生活や人生に大きく影響すること知る。	ワークシート 定期テスト
		性意識と性行動の選択 1.性意識の変化と異性の尊重 2.性に関する情報と性行動		○	○	a:社会で問題視されている異性の尊重について調べたりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b:性に関する情報を正しく判断し、これから必要とされる性にかかわる意志決定・行動選択について説明することができる。 c:性差別的な発言や行動がときには犯罪につながることや誤った性情報が流れていることを知り、異性を尊重する態度を身につけことが大切であることを理解する。	ワークシート ブレインストーミングの成果物 定期テスト
		結婚生活と健康 1.心身の発達と結婚生活 2.結婚生活と家族の健康	○		○	a:今後経験するかもしれない「結婚」について、それにかかわる健康課題を調べたりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b:結婚に際して健康面から道筋を立てて説明することができる。 c:結婚生活は、家族の健康づくりの基盤となることを理解し、日常の生活習慣が家族の健康に大きく影響することを知る。	ワークシート 定期テスト
		妊娠・出産と健康 1.受精・妊娠・出産 2.妊娠・出産期の健康のために	○	○	○	a:自らの生まれてきた過程を振り返り、命の尊さを感じながら出産について深く調べるなど学習活動に取り組もうとする。 b:妊娠・出産期では、母体にどのような配慮が必要となるのか、道筋を立てて説明することができる。 c:受精・妊娠・出産の際に現れる身体的・精神的な変化を理解する。	ワークシート 定期テスト

		家族計画と 人工妊娠中絶 1.家族計画の意義と避妊法 2.人工妊娠中絶	○	○	○	a:望まれない妊娠が存在することから、そのことにかかわる法律・制度を調べたりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b:妊娠を望まないときの取るべき行動について、道筋を立てて説明することができる。 c:望まれない妊娠が存在することを知り、正しい避妊方法を理解する。また、妊娠は女性にとって、健康のみならず、その後の人生設計に大きな影響を及ぼすことを理解する。	ワークシート 定期テスト
		加齢と健康 1.加齢にともなう心身の変化 2.中高年期を健やかに過ごすために	○		○	a:他者が感じる加齢についての意見を積極的に聴くなど学習活動に取り組もうとする。 b:将来、中高年期を健やかに過ごすために、現段階で何が必要か道筋を立てて計画することができる。 c:加齢にともなう心身の変化を知り、自らの中高年期を健やかに過ごすために必要なことを理解するとともに、高齢者に対しての配慮も理解する。	ワークシート ディスカッション等 定期テスト
		高齢者のための 社会的取り組み 1.高齢者の健康課題とその支援 2.すべての人が健康で安心に暮らすための取り組み		○	○	a:これから高齢社会が進むことより、保健・医療・福祉の連携について深く調べるなど学習活動に取り組もうとする。 b:高齢者の人口割合の増加にともない、必要とされる社会づくりについて分析することができる。 c:障がいをもつ人の視点も大切にしながら、健康で安全に暮らせる社会づくりが必要であることを理解する。	ワークシート ロールプレイングによる班別発表 定期テスト
		保健制度とその活用 1.保健行政の役割と健康づくり 2.保健サービスの活用	○		○	a:保健行政について、資料を読んだり、調べたりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b:実際の事例をもとに、どのような保健サービスを利用できるか候補を挙げることができる。 c:保健所・保健センターではどのような取り組みが行われ、私たちの健康を支えてくれているか理解する。	ワークシート 定期テスト

2学期	生涯を通じる健康	医療制度とその活用 1.医療制度と医療保険のしくみ 2.医療機関と医療サービスの活用		○	○	a:存在する医療制度･保険のしくみに関する資料を探したり、読んだり、見たりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b:医療制度の特徴を分析し、納得した上で選択できるようにする。 c: なぜ納得した上での治療が必要なのか、なぜ複数の専門家の意見を求めることが重要なのかを分析し、例を挙げるなどして説明及び記述することができる。	ワークシート ディスカッション等 定期テスト
		医薬品と健康 1.医薬品の種類と使い方 2.医薬品の安全性のための対策		○	○	a:医薬品にかかわる法律について調べたり、分析したりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b:数多く存在する医薬品から、それぞれの特徴をもとに、留意点を踏まえた上で、適した医薬品を判断することができる。 c:医薬品の正しい使用方法について深く理解し、医薬品の作用や自分の体質についても理解しておく必要があることを理解する。	ワークシート 定期テスト
		さまざまな保健活動や対策 1.健康づくりのための活動 2.民間機関の保健活動 3.国際機関の保健活動	○	○	○	a:世界で行われている保健活動について調べ、今後活動を広げるためにできることなどを考える班別活動に意欲的に取り組もうとする。 b:世界規模での保健活動から、今私たちにできることを班で話し合い、発表することができる。 c:世界で行われている保健活動について理解する。また、世界各国で抱えている健康課題と向き合い、支援していくことの大切さを理解する。	ワークシート ロールプレイングによる班別発表 定期テスト
	社会生活と健康	大気汚染と健康 1.大気汚染の原因と健康影響 2.大気にかかわる地球規模の問題		○	○	a:大気汚染について調べ、過去及び現在どのような大気汚染にかかわる健康問題があるのか、また、流行しているのかを調べたり、発表するなどの学習活動に取り組もうとする。 b:大気汚染にかかわる健康被害を防ぐため取り組みとしてどのような対策が必要か、個人でできる対策、社会的な対策に分類して考えることができる。 c:大気汚染問題に関して例をあげて説明したり、太鼓汚染の予防対策について、個人でできる対策と社会的な対策について分類して、記述・説明できる。	ワークシート 課題学習の成果物等 定期テスト

		水質汚濁・土壌汚染と健康 1.水質汚濁とその健康影響 2.土壌汚染とその健康影響 3.大気汚染、水質汚濁、土壌汚染のかかわり	○	○	○	a:過去に発生した水質汚濁に関する公害や主な水質汚濁物質などの資料を読んだり、調べたりするなど、学習活動に取り組もうとする。 b:公害が発生した過程、当時の社会状況、取り巻く自然環境等を考慮した上で、今後防ぐためには何が必要なのかを考え、意見交換することができる。 c:大気汚染、水質汚濁、土壌汚染が起きる仕組みを学び、汚染物質が蓄積されると、今を生きる人間や動植物だけでなく、次世代に影響を及ぼすことを理解し、説明や記述ができる。	ワークシート 定期テスト
		健康被害の防止と環境対策 1.環境汚染の防止とその対策 2.産業廃棄物の処理と健康	○		○	a:廃棄物処理の現状について調べたり、意見を交換するなどの学習活動に取り組もうとする。 b:これから必要とされる環境対策について、社会と個人の関わりから、道筋を立てて説明することができる。 c:便利さや快適さを過度に追求する生活様式が原因であることを理解し、環境に優しいライフスタイルについて、説明・記述ができる。	ワークシート ディスカッション等 定期テスト
3学期	社会生活と健康	環境衛生活動のしくみと働き 1.ごみの処理 2.上下水道の整備とし尿の処理	○		○	a:現代でのごみの処理にかかわる健康問題について資料を探したり、調べたりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b:ごみ処理の現状を踏まえ調べたことをもとに課題を見つけたり、整理したりすることができる。 c:上下水道のしくみについて理解する。また、下水道が完全に普及されていないことを踏まえて、今後の生活において排水やごみの処理について記述することができる。	ワークシート 課題学習の成果物 定期テスト

		食品衛生のしくみと働き 1.食品の安全性 2.行政や製造･加工者による衛生管理	○	○	○	a:生活に密接にかかわる食品について、流通や加工の過程、衛生管理のしくみについて調べたり、意見を共有するなどの学習活動に取り組もうとする。 b:食品の衛生管理の重要性を理解した上で、どのような食品を選択すべきか、食品の衛生状態を保つためには何が必要なのかをグループ等で共有することができる。 c:食品衛生にかかわる法律を理解し、我々の食卓に並ぶ食品が、どのような過程を経て、安心･安全な状態が保たれているか説明・記述することができる。	ワークシート ディスカッション等の班別活動 定期テスト
		食品の環境の保健と私たち 1.食品の安全と私たちの役割 2.環境の保健と私たちの役割		○	○	a:食品表示の正しい見方など食品の衛生を保つために必要なことを共有する学習活動に意欲的に取り組もうとする。 b:食中毒予防や循環型社会の推進において、廃棄物の分別も視点に入れながら、今できることについてグループ等で話し合うことができる。 c:リサイクルの意義を理解する。また、循環型社会を推進することで、環境の汚染を減らし、健康被害の危険性を減らすことに繋がることを理解する。	ワークシート 課題学習の成果物等 定期テスト
		働くことと健康 1.働くことと健康のかかわり 2.働き方と健康問題の変化	○		○	a:働くことの意義についてグループで意見を交換するなどの学習活動に取り組もうとする。また、将来働くときのことを想像した上で、働くことに何を求めるかなどを意欲的に考える。 b:こんにちの健康問題として、生活習慣病と働くことの関係性を分析し、グループ活動等で意見を共有することができる。 c:働き方の変化にともなう、作業形態･作業環境の変化を理解する	ワークシート グループディスカッション等の班別活動 定期テスト
		労働災害と健康 1.労働災害とその予防 2.安全管理と健康管理のしくみ		○	○	a:現代の労働災害や安全管理について資料を探したり、調べたりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b:事例を用いて、労働災害や職業病の原因となることを見つけ出し、改善に向けて話し合うことができる。 c:労働災害を防ぐための法律が存在することを知った上で、作業時間や作業手順を考慮することの重要性を理解する。	ワークシート 定期テスト

		健康的な職業生活 1.職場における取り組み 2.日常生活における取り組み		○	○	a:余暇の過ごし方、職場での健康づくりにはどのようなものがあるか共有する際に、意欲的に取り組もうとする。 b:健康課題を対処するために、どのような健康づくりが必要となるか説明することができる。 c:これまでの労働と健康にかかわる内容を踏まえて、職場全体で心と体の両面から総合的に健康づくりを進めることが求められることを理解する。	ワークシート グループディスカッション等の班別活動 定期テスト

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断　　c:知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。